

平成26年度 各郡市の研究活動報告（佐渡市）

会 長 羽 二 生 裕
副会長 本 間 健 人
副会長 長谷川 弘 司
評議員 羽 二 生 裕

1 研究活動の方針

(1) 子供や時代の課題から

佐渡市学校教育基本構想である「① 意欲をもち、確かな学力を付ける教育、② 郷土を愛し、夢と誇りをもつ教育、③ 生きがいを見付け、自立を目指す教育」の充実を図り、将来の佐渡を担う人材を育成する。

(2) 地域の特性から

トキ、金銀山、能等に象徴される佐渡固有の自然、歴史、文化を学ぶ教育（佐渡学）を充実させ、活用、探究の力を育成する。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織について

市内小学校24校で構成、会員は266名。14の教科等研究部会と8の各種教育分科会に分かれ、研究活動や教育活動を行った。

(2) 各組織の活動について

重点事業として2つの学習指導研究会を開催したほか、教科等研究部会では、授業研究や新教育課程研究集会伝達講習会、実技講習会等を行った。各種教育分科会では、各種大会や講演会等を企画・運営した。

(3) 研究刊行物について

上述の各組織の研究活動記録や学習指導研究会等の内容を記載した「佐小研年報」を毎年発行しており、今年度で第11号を数える。

(4) その他

「佐渡学」で学習したことを広く発表する「佐渡に学ぶ 芸能・学習発表会」が佐渡市教育委員会主催で1月18日（日）に開催された。本年度は、七浦小学校と小木小学校が郷土民謡を金井小学校がキャリア教育をテーマにステージ発表を行った。

3 市小教研が関係した研究会

- ・第11回学習指導研究会（国語） 羽茂小学校 10月29日（水）
- ・第11回複式学習指導研究会（国語） 内海府小学校 11月21日（金）

